

道徳通信③

平成 28 年 12 月 7 日

道徳教育推進委員会
(安芸太田町立筒賀小学校・安芸太田町立筒賀中学校)
文責：道徳教育推進リーダー教師 福田祐子

保小合同学習発表会・三中合同文化祭で学んだこと

小学生は保小合同学習発表会，中学生は三中合同文化祭で，誰に，または何に対する「感謝」なのかを考え，「感謝」の気持ちを表そうと日々練習に取り組んできました。保護者の皆さんに子供たちの感謝の気持ちがどのように伝わったのでしょうか？

今回の通信では，子供たちが発表会や文化祭の取組を始める前と終わった後で気持ちにどんな変化があったかお伝えしたいと思います。



アンケートより

次のような質問事項で取組の前後にアンケートを行いました。

小学校低・中学年 「家族や地域の人に，ありがたいの気持ちをもって生活していますか。」

小学校高学年・中学生 1 「日ごろ，家族や地域の人に感謝の気持ちをもって生活していますか。」

2 「自分の生活の中で，感謝の気持ちを行動で表していますか。」

発表会・文化祭前後の結果を比べると，あまり変化がありませんでした。これは発表会・文化祭前のアンケート実施の時から，「感謝の気持ちをもって生活していますか。」について，全員肯定的な評価であったこと，そして「感謝の気持ちを行動で表していますか。」について，中学生は全員肯定的な評価であったからです。子供たちは道徳の時間で学習する前から，感謝の気持ちをもって生活しているという意識が十分にありました。

発表会・文化祭後のアンケートで特に肯定的評価の人数が増えていたのは，小学校高学年の「自分の生活の中で，感謝の気持ちを行動で表していますか。」と中学生の「自分の生活の中で，感謝の気持ちを行動で表していますか。」の質問項目でした。特に，小学校高学年の児童については，発表会の体験と道徳の時間を関連させることにより，感謝の気持ちをどのように行動で表せばよいのか学んだことが分かります。

児童生徒の記述より

発表会・文化祭前と後の児童生徒の記述で変化が見られたものを紹介します。



小学1年生

<発表会前>

がんばろうの気持ちを家族や地域へ

せいっぱいよろこばれるようにがんばってる。たのしくしたい。げきのどうさをきもちがつたわるようにする。

取組を通して，家族や地域の方のためにもがんばろうという気持ちが出てきました。

<発表会后>

ちいきのひとやお家の人にすごいねってってもらいたいから，がつそうとハンドベルをがんばりました。

小学2年生

<発表会前>

家族の思いを想像して

むずかしくてもあきらめずにがんばる。人にわかるように大きなこえでげきをする。

<発表会后>

かぞくはわたしを大きくしてくれるのにたいへんだと思う。わたしもがんばらなきゃと思ってがんばりました。

家族の思いを想像することができるようになっていました。



小学3・4年生

<発表会前>

地域の方への意識化

自分がんばって練習してきた成果を家族に「すごい」といってもらえるようにがんばる。

<発表会后>

みんなのために自分のためにせいっぱいがんばって成功させようと思った。家族やちいきの人に精いっぱいえがおと気持ちごとくようにがんばった。

地域の方を意識できるようになってきました。



小学5・6年生

<発表会前>

感謝と協力と達成感！

私は、小学校生活最後の発表会だし、これまで学んできたことをいかし、みんなにしっかり伝わるようにがんばりたいです。

<発表会后>

家族や地域の人に感謝の気持ちをもって発表会をすることができました。最初はバラバラだったけど本番しっかりできたのでよかったです。楽しい発表会でした。

感謝の気持ちとみんなと協力できたことに対する達成感をもつことができました。



中学1年生

<文化祭前>

感謝の気持ちを次の活動へ

ぼくは、地域の人、家族に感謝の気持ちをもって堂々とやっています。そして感動させたいです。



<文化祭後>

いままで練習してきた事を感謝の気持ちをもって一生けん命に堂々とたたいたり、歌ったりしました。次は、ふるさとまつりで龍頭太鼓をやるのでそこでも感謝の気持ちをもって堂々とやりたいと思います。

感謝の気持ちをふるさとまつりにもつなげていこうとする気持ちが伝わってきます。

中学2年生

<文化祭前>

感謝の気持ちを生活へ

いつも地域の方がぼく達を支えてくださっているので、今度はぼく達が感謝の気持ちでがんばろうと思います。



<文化祭後>

今まで練習してきた成果を十分に発揮し、地域の人に感謝の気持ちを伝えるため全力で文化祭をがんばりました。結果、地域の人にぼく達の思いを伝えることができました。これからもいつもの生活で周りの人への感謝の気持ちをもちながら過ごしていきたいです。

感謝の気持ちを日常生活につなげていこうとする意欲が見られます。

たんぼぼ学級

<文化祭前>

達成感と充実！

太鼓と合唱をしっかりがんばりたい。

<文化祭後>

きんちょうしていたけど、一生けん命歌ったり、太鼓を集中してめいっぱいがんばりました。終わったら、すっきりしました。理由は一生けん命やっていたからです。



達成感にあふれています。充実した取組だったのでですね。

一部の紹介しかできませんでしたが、それぞれの児童生徒の感謝の気持ちが育った取組になりました。日常生活に生かしていきたいと表していた児童生徒の気持ちを大切に見守っていききたいと思います。

筒賀小学校の「ありがとうの木」

1学期には少々寂しかった筒賀小学校の「ありがとうの木」がほぼ満開になってきました。児童の素直な感謝の気持ちを見ると、心が温かくなります。まだまだ花の数を増やすことができそうです。ぜひ、保護者の皆様も小学校にお立ち寄りの際は、お子様の感謝の気持ちを見ていただくとともに、ぜひご参加いただき花を増やしていただければと思います。



ふるさとまつりでもありがとう！

つつがふるさとまつりでは、地域の方への感謝の気持ちをボランティア活動を通じて伝えようと参加しました。もちろん、太鼓の演奏も心をこめて行いました。

地域の仕事に参加させていただいたことに感謝！

<感想より>競り売りで実際に声を出して見て楽しかったです。



地域の方への日頃の感謝を伝えたい！

<感想より>ボランティア活動ではきっと地域の人の役に立つことができたと思います。



PTAの日で小学校では道徳懇談会！中学校では学習発表会・講演会！

筒賀小学校では、12月19日（月）各学級において道徳懇談会を行います。これまでの道徳の時間の取組と教育研究会に向けて取り組んでいることを中心に懇談したいと考えています。様子を知っていただくとともにお子様の心の成長について、ともに考えていきたいと思っています。

筒賀中学校では、12月16日（金）13:45より「成長の自覚！ ～学びを生き方につなぐ～」と題して多目的室にて2学期の学びの発表会を行います。生徒たちは心の成長について語りますので、ぜひご参観ください。また、14:15より筒賀中学校元PTA会員であり、健康ツーリズム研究所代表 清水正弘さんによる教育講演会を行います。日本を飛び出して、「挑戦」「感動」「感謝」を経験された清水さんの生き方に、親子で学んでいただければと思います。ぜひご参加ください。